

令和元年度第1回庄原市小学校外国語パワーアップ研修会 兼 第1回庄原市外国語教育研修会

令和元年6月18日（火） 庄原市立庄原小学校

新学習指導要領を踏まえた小学校外国語の指導方法等について理解を深めるとともに、外国語指導助手（ALT）等を活用した実践的な研修を行い、外国語教育に係る指導力及び英語力の向上を図ることを目的に研修会を行いました。

【研究授業】第4学年 Let's Try! 2 Unit 3 「I like Mondays.」

授業者 庄原市立庄原小学校 教諭 花岡 幸世, ALT Glendy Soriano

本時の目標

自分の好きな曜日とその理由を伝え合おう。

<指導のポイント>

- ☆指導者とALTがやり取りのデモンストレーションを見せる。次に、指導者と児童でやり取りを行い、児童同士がやり取りをする際のイメージをつかませる。
- ☆児童同士で「Do you like Sundays?」「What day do you like?」などのやり取りをする。活動後は、全体で振り返りを行い、次のやり取りに向けて、良かったことや困ったことを共有させる。そして相手を替えて繰り返しやり取りをさせる。



【事後協議・指導助言】主体的な学び、話すこと[やり取り]の充実に向けて

広島県北部教育事務所 指導主事 宮地 隆治

- やり取りの際の自然な英語での反応など、昨年度からの継続した指導の成果が表れている。児童がコミュニケーションを楽しんでいる姿が見られ、コミュニケーションの素地が身に付いてきている。
- 「外国語コミュニケーションの見方・考え方」を働かせた授業となっていた。児童が英語表現を推測したり選択したりしてやり取りを行っていた。
- 担任とつくる授業の良さが出ていた。児童の発言を上手く引き出し、肯定的な評価を多く入れることで児童も意欲が上がっていた。指導者も意識してクラスルームイングリッシュを使用しており、児童が英語に触れる時間が多かった。



【講義・演習】「小中連携について」「話すこと[やり取り]の指導について」

「英語力向上に向けて」（Classroom Englishの活用）

庄原市教育委員会 指導主事 伊澤 知弥, ALT Jesse Noe

Classroom Englishのポイント

- Same English (同じ英語表現で)
- Gestures (身振り手振りを添えて)
- Short English (長い指示でなく、短く区切りながら)
- Strong Words (指示の中で強調したい部分を考えて)



【参加者の振り返りより】

- ・担任の先生の授業ということで、自分でもできそうなことや、やってみたいことがたくさん見つかった。
- ・指導者同士→指導者と児童→児童同士、このように広がりをもたせていく授業の流れが良く分かった。
- ・繰り返しやり取りをさせることで、児童がどんどん自信をもって英語を話していく姿が見られた。同じ内容のやり取りでも、どのようにレベルアップを図っていくかを考えていきたい。
- ・中学校区に分かれての協議で、今年度中学校に入学した生徒の実態を把握し、今後の取組を共有できた。昨年度までの取組の成果と課題が明らかになったので、今後も小中連携を意識して取り組んでいく。
- ・クラスルームイングリッシュを実践的に学ぶことができた。自校の校内研修で取り入れたい。